



# たんぽぽだより 2月号



発行日 令和8年2月9日 発行元：豊島区立池袋本町小学校

電話：03-3986-7166 住所：東京都豊島区池袋本町1丁目43番地1号

「子どもとの接し方を、考えてみましょう」

特別支援教室たんぽぽ

## 1. 小学校の時期の子どもって？

「**素直ネ！**」が減り、「**憎たらしいツ！**」が増えています。

- ① 「自分はこう思う！」と“理屈”を………自分の頭で思考、推測、想像
- ② 「押し付けないで！」と反発も……………自分の考えを主張、表現
- ③ 親には聞かず「自分はこうする！」………自分の思いや考えで行動（自主性）
- ④ 親・家族よりも「友だちの方が！」………自分の力で！友だちと！を優先

→ **子どもが成長している証しです！**

## 2. 心がけておきたいことは……

- ① 話じようずよりも⇒⇒⇒**聞き上手**に

\* 「親が言いたいこと」を聞かせるのではなく、「子どもが言いたいこと」を聞く。

- ② 押し付けるのではなく⇒**一緒に**考える。

- ③ 抽象的な言葉ではなく⇒**具体的な言葉**で伝える。

\* 「はやく・ちゃんと・きちんと・しっかり」では分からぬ。

⇒⇒何をするのか。どのようにするのか。何時何分までにするのか etc

- ④ 横の比較ではなく⇒⇒**縦の比較**。

\***横の比較**=他人（友達や兄弟姉妹など）と比べて“評価”する。

●子ども：「親は『他人と比べた自分』しか見ていない」と。

→他人と比べることでしか「自分」を見ることができない子に。



\***縦の比較**=「以前と比べたら、今のわが子は…」と。

◎子ども：自分の成長を自覚・認識できる。

→プライドが尊重され、自己肯定感や自信も→新たな意欲！



- ⑤ 上から目線でなく⇒⇒**笑顔で喜びを**伝える。

\* 「えらい！」「よくやった！」よりも「ありがとう。」「うれしい。」を。

- ⑥ 物ではなく⇒⇒⇒**言葉、笑顔、共感**で褒める。認める。

\* 「モノ」では、願いと目的が変わる=「力を伸ばしたい！」「成長したい！」ではなく  
「モノが欲しい。」

\* 「モノ」では、喜びの質が変わる=「がんばれた！」「できた！」という充実感・達成感の喜びでなく  
モノを得たことがウレシイ。

- ⑦ “失敗させない”ではなく⇒⇒ “失敗”を**学び育つチャンス**に。

- ⑧ 子どもの手をグイグイ引っ張らず⇒⇒**背中をソ～ッと支える**。

\* 「コレをやらないと…」「こうしなさい」（の言い過ぎ）は、子どもが学び育つ「成長の芽」摘んでしまうことに。

\*親の役割は、子どもが自分で考え、経験し、学ぶ機会を見守ること

(大沼 宗男 保護者学習会レジメより)